



県指定文化財 三木家住宅主屋保存修 理工事（仮設工事）

三木家保存修理工事の進捗状況ですが、入札が終わって工事業者が決定し、今は仮設工事に取り掛かっているところです。仮設工事は、文化財建造物保存修理工事で最初に行う大きな工事であり、作業を安全かつ円滑に進めるための素屋根や解体した部材を保管するための保存小屋を建設します。

素屋根
通常、文化財の修理を行う場合、工事中の建物を保護し、安全な作業スペース（床）をつくるため、素屋根と呼ばれる覆い屋を設けます。また、この仮の建物は、修理中の建物を雨や風から守るほか、建物の解体・組立のときの足場や、材料の保

管・加工の場所として使われます。昨年度の既解体工事でも素屋根を設置しましたが、今回は、大きな主屋を囲むように設置するので、時間も費用もかかります。



既の素屋根設置状況

保存小屋

保存小屋は、解体工事で発生した木材、瓦、土、建具などを一時的に保管するための建物です。作業現場に設置していますが、今回の主屋工事では、たくさんの部材が出てくるので、増設します。

この保存小屋にある部材は、復元工事の際に使用するので、大切に保管しなければなりません。

三木家の場合、仮設の設置期間が長期に渡るため、風圧や地震などの安全面を十分検討し、設置しなければなりません。

短歌会

東北の被災者達をなほざりに政争つづける人
ら目覚めよ 永井 健

窓こしに真白き雲を見るホームム雨露の恵みと
書き添えておく 大田垣婦美

間をおきて古刹の森に鶯は夏ともなれば鳴く
声ときれ 山下 清市

取りたてとう春のキヤベツをきしきしと葉を
剥がしていく両手にもちて 松岡 澄子

何もせぬままに過こせし春一日それでも窓に
夕映えがある 内山 嗣隆

桜ちりさつきも散りし土手は今西洋タンポポ
はばきかせあり 向井記美子

北 淨代

水無月に入りたる今朝の露しとど含みて咲け
る露草の花 多田千枝子

山口 旭

芍薬の花片塊となりて散るきのう活けたる内
の一本 井奥 輝明

耳鳴りに脳細胞が共振し記憶の数多崩れ消え
ゆく

俳句会

山野草活けて清しき夏の朝
松岡ちよの

雨の日も楽しさのあり四葩咲
く 岸上加津美

梅雨最中外で遊ぶ吾子泣き
寝 廣瀬 純水

門口掃く老婦の日課夏の朝
大畑せつ子

藤花咲く里には美味き銘菓あ
り 松岡寿賀子

藍の地に老舗の家紋夏のれん
田原よし子

鳥の声空へひろげて夏の朝
柴田喜美子

盆栽の老樹根元に苔の花
井奥ふじ子

土塀傾ぐ無住の庵に梅雨茸
石川 晃美

採りたての野菜をサラダ夏の
朝 千家 栄子

手のひらに強き移り香十葉刈
る 藤岡 照代

朽ち垣にはんのり白き梅雨の
茸 村上 纒女

母も児も朱色のリボン夏帽子
松本喜代子

ままことの食えぬ御馳走梅雨
茸 長澤久美子

道しるべ朽ちて叢る梅雨茸
志水はる子

風鈴の音色に和む我が住み処
長尾美恵子

待ち合す何時もの園に濃紫陽
花 松岡 勝美



保健センターだより

熱中症・脳梗塞の予防に欠かせない水分補給
「のどが渴いた」そう感じる前に 飲む習慣づくり

No.280

おめでとう!

3歳よい歯のお祝い会

平成23年度 前期

3歳児健診でむし歯のなかったおともだちです。これからも元気な歯、大切にしていね。

* 敬称略()内は保護者名

長目
しみず しょうた(高美)

中島
おおにし うみ(哲也)
そうら こうせい(栄市)
たかの ゆうと(英一)
たさき しおり(剛)
まつおか あゆか(澄仁)

西光寺
あらしば れむ(淳次)
おおつ ももか(常満)
みやけ はると(良平)

八反田
まつもと ゆいは(美由紀)

西野
にし の ゆう(義治)

北野
みやざき ふみあき(良太)

辻川
あさくら ゆうせい(進)
うしお にさ(裕輔)
さかぐち こうた(純一)
やまぐち ゆいと(章範)

田尻
おくむら あむる(葵)
きたがわ はると(雅人)
くるだ ひろなり(泰守)
せんげ まな(淳)
なか い ゆな(敬)
ひの ひなた(豊)
ほりかわ るい(和城)
まつおか さえ(弘明)

大門
いかみ みく(大介)
いしかわ やまと(智章)
おおにし みお(毅)
こばやし あいか(聡樹)
たかい そうた(健吾)
みわ ひると(和也)

加治谷
ふるた ゆい(一郎)

小倉
なんば けん(尚晃)

新町
おかもと のりこ(忠)
こばやし ゆうた(雅也)
ごとう ゆうい(亮平)
つけしろ かな(祐史)
ゆり まお(義康)

馬田
そふもと ゆうと(剛也)
てらにし しゅうご(智之)
まつおか るきや(明博)

山崎
おおいはるな(康弘)
さたに あかね(大輔)
まつおか ももか(夏希)
やすだ りゅうじ(直城)
やまもと くうが(英昭)

駅前
あらい みお(祐輔)
いかわ しょうた(雅人)
こにし ゆうた(栄生)

福田
さくらがわ ののか(真一)
にしに そうし(大輔)

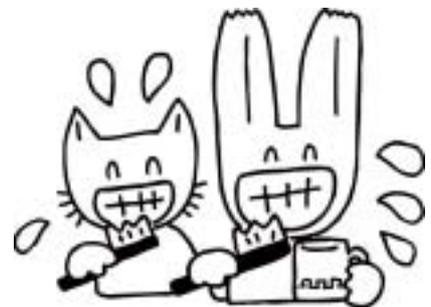
板坂
しばた さら(良樹)
たかみ りお(誠)
ひらおか るい(靖)

長野
まるやま ゆうだい(裕幸)

神谷
とうご すず(剛)

西治
うしお みく(吉孝)
おおにし いっさ(逸人)
くすだ そよ(真一)
ふじもと はるき(敦史)
まつだ しゅんご(光広)
みやけ みさ(敦)
やまもと めい(あや)

高橋
まつもと せな(裕也)



「保健センターだより」の内容についてのお問い合わせは、福崎町保健センター(☎22-0560)まで

“心とからだリフレッシュ教室” 参加者募集

エアロビクスと簡単な筋力トレーニング、そして、今回は、広いエルデホールを健康づくりに有効利用するため、館内外で行うウォーキングを組み合わせた教室にします。

心とからだの健康を保ち、はつらつとした生活を送りましょう。

- 対象者
- ・福崎町に在住の方
 - ・40歳～74歳の方
 - ・医師から運動を制限するよう言われていない方

実施日 10月3日(月)・11月21日(月)
12月19日(月)・1月23日(月)
2月20日(月)・3月19日(月)

時間 10:00～11:30

場所 エルデホール

会費 無料

指導者 岡山スポーツクラブ指導員

申込 9月2日(金)までに下記へお申し込みください。

保健センター
(内線360～363)



健康診査の結果、生活習慣の改善が必要とアドバイスされた方は、ぜひ、参加してください。

認知症を予防します！ 「はつらつ大学 脳楽部」

4期生募集

「はつらつ大学 脳楽部」はこんな教室です

いくつになっても若々しく元気で毎日を過ごしたいとお考えの65歳以上シニアの教室です。

週1回の教室で、参加者との愉快的な会話と学習を楽しみます。

教室のない日も毎日10分程度でできる自宅トレーニング教材をお渡しします。

「人前で発表」「むずかしい問題を学習」・・・という学習方法ではなく、ラクラクできる「脳のトレーニング」教材なので負担になりません。

「はつらつ大学 脳楽部」で使う教材の見本
やさしい計算と音読が脳(前頭前野)を活性化させるという東北大学・川島隆太教授(医学博士)の研究により専門的に開発された教材を使います。

月	日	時	分	時	分	
たし算	ひき算	名前				

① 計算しましょう。

5 + 3 =	6 - 4 =
3 + 7 =	8 - 3 =
8 + 4 =	5 - 2 =
6 + 9 =	9 - 7 =
9 + 6 =	7 - 6 =
4 + 8 =	12 - 9 =
7 + 5 =	10 - 4 =

スラスラできる
計算教材

声に出して
読みましょう

- 内容 読み書き・簡単な計算の学習
- 対象者 町内の65歳以上の方で毎週1回学習教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能な方
- 定員 約20人
- 学習期間 10月～平成24年3月まで(6か月間)
学習の説明会は9月28日(水)午後の予定です。
- 学習曜日 毎週金曜日(9:30～11:30の間の30分程度)
- 会場 文化センター 2階 講義室
- 費用 月額1050円(教材費込)
- 申込方法 電話またはFAXに、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して下記へお申込ください。
- 申込締切 9月16日(金)
- 申込先 地域包括支援センター(内線358・359)
FAX 22-7566

① 音読しましょう。 にあてはまることばを書きましょう。

和歌山では、那智の滝を間近で見ました。滝そのものが、飛龍神社の御神体とされる日本一大きい滝です。毎秒一トンもの水が、高さ百三十三メートルから落ちるさまは、圧巻です。

・和歌山にある日本一大きい滝

の滝

月	日	時	分	時	分
旅行記	名前	時	分	時	分

保健センター行事予定(8/1～8/31)

内 容	月日(曜)	対 象	場 所	受付時間
一般健康相談	8/8(月)	一般希望者	保健センター	9時30分～11時
母子健康手帳交付	月～金	妊 婦		8時30分～17時
歯 科 相 談	8/23(火)	一般希望者		14時15分～14時30分
		乳幼児希望者		13時30分～14時
すくすく相談	8/8(月)	乳児希望者		10時30分～11時30分
		幼児希望者		13時30分～15時
1歳お誕生相談	8/8(月)	H22.8月生まれ児		9時30分～10時
3か月児健診	8/24(水)	H23.5月生まれ児		13時15分～13時45分
4か月児健診	8/16(火)	H23.4月生まれ児		13時15分～13時45分
10か月児のあばばクラブ	8/24(水)	H22.10月生まれ児		9時45分～10時
3歳児健診	8/17(水)	H20.6・7月生まれ児	13時30分～14時	

*三種混合(DPT)、二種混合(DT)、麻しん風しん混合(MR)、日本脳炎は、指定医療機関にて随時行っています。(要予約)対象者は忘れずに、接種を受けましょう。
三種混合(DPT)、日本脳炎を受ける際は、接種間隔に気をつけましょう。
*麻しん風しん混合(MR)予防接種は、中学1年生・高校3年生の方を対象に行っています。体調の良い時に、早めに接種してください。

町ぐるみ健診で精密検査が必要となられた方へ

特定基本健康診査、がん検診など、今回の健診(検診)で精密検査が必要という判定の出た方は、早めに医療機関を受診してください。健診は、受けた後の行動が大切です。

「日々忙しい、自覚症状がない、もう少しようすを見よう」と受診を先延ばしにして、結局、「あの時、受けておけばよかった」と後悔することのないよう、必ず早めに精密検査を受けましょう。

また、生活習慣の見直しの必要な方は、目標を決めて改善に取り組みましょう。



ご案内

キッズふれあい健康喫茶 ぞ来店ください

1日かぎりの開店です

夏休みこども料理教室の最終日に、子どもたちが主役でキッズふれあい健康喫茶を開きます。

子どもたちと福崎町食生活改善推進員であるいずみ会員が、喫茶へのみなさんのお来店をお待ちしています。

作る楽しさ大変さ、接待するときのドキドキ感、食べていただく嬉しさなど、子どもたちがこの夏の「食の思い出づくり」の最終ページを飾ります。

お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、ご兄弟、お友だち・・・どなたでも気軽に来店ください。

喫茶は、町ぐるみ健診や人間ドックの結果相談など、健康相談の場としても利用していただきます。

健康について相談のある方は、ぜひ、ご利用ください。

喫茶開店日時 8月23日(火)

10:00～12:00 13:00～15:00

場 所 保健センター2階

喫茶内容 手作りおやつ(お楽しみ!)

飲み物(コーヒー・紅茶・お茶)

喫茶料金 無料

喫茶からのお願いです。

準備の都合上、来店希望の方は8月19日(金)までに下記へご連絡ください。

保健センター

(内線360～363)

みんなで
お待ちしております!



福崎町民憲章

- 一、恵まれた自然を生かし、住みよい、調和のとれた町をつくりましょう。
- 一、豊かな伝統と歴史を守り、教養を深め、香りたかい文化の町をつくりましょう。
- 一、人を大切にし、みんなで助けあい、豊かな心がふれあう町をつくりましょう。
- 一、心と体をきたえ、健康で、明るく楽しい町をつくりましょう。
- 一、くふうと努力を重ね、生きがいある、未来をひらく町をつくりましょう。

施設電話案内

役場・教育委員会 ☎②0560
 エルデホール ☎③1655
 文化センター ☎②3755
 図書館 ☎②3790
 生活科学センター ☎②4977
 体育学習センター ☎②1153
 子育て学習センター ☎②7830
 子育て支援センター ☎②2308
 サルビア会館 ☎②5848
 木ちの木会 ☎②1564
 保健センター ☎②0560
 文珠荘 ☎②4051
 春日ふれあい会館 ☎②5805
 社会福祉協議会 ☎③0300

第1デイサービスセンター ☎③0310
 第1在宅介護支援センター ☎③0800
 第2デイサービスセンター ☎②6663
 第2在宅介護支援センター ☎②7134
 ホームヘルプステーション ☎②7135
 シルバー人材センター ☎③1811
 もちむぎのやかた ☎③1500
 スポーツ公園 ☎③1292
 老人ホーム ☎②0412
 青少年野外活動センター ☎②0609
 給食センター ☎②0710
 歴史民俗資料館 ☎②5699
 (財)柳田國男・松岡家記念館 ☎②1000



新任職員が行く!

福崎町消費者の会

福崎町消費者の会は、食の安全、環境問題、子育て支援などをテーマに、消費生活、商品・サービス等に関する身近な問題について考え、消費者としての資質向上をめざすとともに地域社会に貢献することを目的としたボランティア団体です。現在会員は88人で、会員に向けた参加型の講演会や啓発活動、子育て支援を目的とした体験学習など、さまざまな活動を行っています。



今回、小学生を対象にした「環境教室」を見学しました。この教室は、普段なら捨ててしまう廃物の再利用方法を学び体験することで、環境保全に対する意識を高めてもらうものです。参加した子どもたちは、会員の方々の指導のもと、廃油を利用したキャンドルづくりや、牛乳パック・広告紙を使った葉書づくりに熱中し、とても楽しそうに取り組んでいました。会員の方は、「学ぶことと同時に、地域住民との心のつながり、ふれあいが楽しく、活動を通じて私たちも元気をもらっています。」と話してくださいました。取材を通して、会員の方々の思いと地道な活動を引き継いでいくことの大切さを感じました。(福田好美、森友和、吉田卓)

表紙写真の説明

7月6日(水)、エルデホールで、3歳以下のお祝い会が行われました。元気なちびっこたちが大集合!
 親から子へのメダル贈呈・むし歯予防の話の後、親子会劇団「たんぼぼ」による人形劇などで楽しみました。
 これからもむし歯のない歯、大切にしてください。(福崎町広報委員会・内線221)

町民のうごき

世帯数	7,179世帯	人口	19,641人
男	9,346人	女	10,295人
転入	40人	転出	49人
出生	13人	死亡	15人
平成23年6月末現在			